

平成30年度第4回(通算第26回)理事会議事録

日 時：平成30年9月3日(月) 19:00～21:15

場 所：あじさい会館4F福祉団体室(連協事務所)

出 席：理 事 鈴木、羽田、大石、古山、平柳、加賀谷、木村、町田、片岡、松原、
榛澤、島森
事務局 安部、座間

◎会議成立要件確認と議事録署名人の件

理事数 13名 出席者 12 書面表決 代理人委任 秋山理事

議長 鈴木会長 議事録署名人 平柳・榛澤両理事

【報告事項】

1. 障害福祉施策見直しに関する報告

会長から、平成31年度実施予定であった施策見直しは、実施が1年延期の平成32年度になる旨の情報提供が障害福祉サービス課からあったことが報告。正式には11月の理事会にて障害政策課から報告がある予定。

2. 市・委託事業 平成30年度『障害者週間のつどい』について

ア、第2回実行委員会の議事録について事前配布していた暫定版を確定版に差し替えた。大きな相違点は、暫定版では、「障がい者団体へのチラシ配布枚数を各団体の希望枚数とする」としていたものを確定版ではここで結論は出さず「市側持ち帰り検討する」というものである。

イ、事前配布資料に基づき、以下の項目について概略を説明。特にれんきょう・市の役割分担については詳細に説明した。

①チラシ・ポスター検討経過

②チラシ・ポスター配布計画

③今後のスケジュール

④市・れんきょうの役割分担

⑤その他

・シェーカー作成イメージ

・「Ontenna」の活用について

3. 情報発信サイト『さーくる』運営状況について

配布資料により概略説明。8月の訪問回数は2675回であり、7月の2265より伸びており数値全体として上昇していることを説明。

4. 公明党・自民党・国民民主党との懇談会結果報告について

要望事項を配布資料により説明。なお、資料に記載はないが、懇談会前日に判明した相模原市の障害者雇用において68名が規定の障がい者でなかったことを踏まえ、早期の改善増大を要望した（席上判明したが相模原市の障がい者雇用者数は160名でそのうちの68名である）。

5. にっしんれん福祉事業実績報告について

配布資料により説明。1月～9月3日迄の還元手数料 210,085円
昨年より少しピッチが遅いことを説明。

6. 30周年記念事業について

①記念誌発行実行委員会

ア、盛り込む内容について

i) 会長挨拶

ii) 祝辞（市長、市議会議長、社会福祉事業団理事長、社会福祉協議会会長、
クライム社社長）

iii) 加盟団体の活動状況

iv) れんきょうしゃべり場での座談会内容

「共にささえあい 生きる社会」をテーマとする。

木村理事は出席出来ないので「手話を広げる」のテーマで寄稿する。

vi) NPO 法人化後のれんきょうトピックス（平柳さん執筆）

vii) れんきょう平成21年度～30年度の年表（大石さんが福祉の動向を追記）

イ、配布先・予算等について

別途検討。

羽田より、透析施設への配布も考慮いただきたいと要望。

②講演会等開催実行委員会

第3回実行委員会議事録を含む配布資料により、以下について概略説明した。

ア、チラシに盛り込む内容

イ、チラシ・ポスター配布計画 障がい者団体のチラシ配布枚数につき、各団体
10枚であるが、要望により、相模原やまびこ会 160枚、あしたば会
200枚、相聴協80枚、腎友会30枚に変更する。

ウ、収支予算

エ、今後のスケジュール

7. 共に支えあい生きる社会共生社会実現パラスポーツ普及啓発実行委員会報告

1) パラスポーツ普及啓発イベント実施

ア、日時 10月20日（土）～21日（日）

イ、場所 相模補給廠跡

- ウ、内容 車椅子バスケット、ボッチャなどのパラスポーツを体験
サッカー解説者の北沢豪氏（町田市出身、障がい者サッカーにも関与）
を招へいしてのトークショー など

2) 事前盛り上げイベント実施

ア、日時 9月22日（土）

イ、場所 相模大野駅

ウ、内容 アスリートトーク、パネル展示、手話相談、パラバドミントン体験など。
なお、本事業に関して、れんきょうは総事業費500万円の会計業務を委託された。

委託費は5万円。両イベントへのれんきょうからの人の派遣はない。

8. 福祉施策懇談会、アンケート実施について

配布資料により双方共に昨年のほぼ同じスケジュールで行うこと説明。

懸案の福祉施策アンケートについては、議論の結果。以下の通り纏めた。

ア、市側が言うことは理解できる。

イ、アンケートでは、各団体、要望事項を実現して欲しい優先度1位、2位の2つに限定する。

ウ、纏め方については、従来の8分類で行ってみて、結果を理事会に諮り、問題があれば改善する。

各団体要望事項を2つに絞ることにより、いろんな面で改善が期待できるだろうというものです。

9. 会計より

①夏季受託販売実績報告

配布資料により、団体別実績、昨年比について説明。2団体が販売実績ゼロであるとの問題提起があり、議論した。

②受託販売協力販売手数料について

夏期が順調だったので、冬期についても順調を期待して、手数料1個当たり300円とする。

③冬季受託販売 11月15日開始予定。

④平成30年度市からの受託事業の受託金150万円が入金になった旨の報告。

10. 事務局より

①後援名義使用認可について

以下について、「後援」が承認された。

ア、やまびこ会 作品展

イ、やまびこ会 うすいまさと講演会

ウ、さがみハート実行委員会 さがみハート展

(実行委員会にあしたば会とみどり会が構成員になっている。)

②発達障害支援センター主催講演会への協力について

防災勉強会、防災パンフレット等についての講話の要請あり、引き受けた。

詳細は関係者にメールで連絡

1 1. 役員派遣関係団体等の会議報告について

7/31 市障害者自立支援協議会 (島森)

1 2. その他

・冷蔵庫購入について

9,482円で購入。

・ラジカセ購入について

4,680円で購入。ほかほかふれあいフェスタにて使用するため、ほかほかふれあいフェスタの会計からの支払われます。

【討 議 事 項】

第1号議案 ほかほかふれあいフェスタ 2018 (10/20) の件

各担当を別紙の通り決定。

(議事録作成 羽田)

議長 鈴木秀美 

議事録署名人 平柳眞一 

議事録署名人 榛澤昌高 